

第67回日本公衆衛生学会総会（福岡県・福岡市）のまとめ

1 学会長・副学会長・顧問

名誉学会長	麻生 渡	福岡県知事
名誉顧問	吉田 宏	福岡市長
学会長	畝 博	福岡大学医学部教授
副学会長	横倉 義武	福岡県医師会長
	平田 輝昭	福岡県保健医療介護部長
	阿部 亨	福岡市保健福祉局長
顧問	宮崎 良春	福岡市医師会長
	有川 節夫	九州大学総長
	衛藤 卓也	福岡大学長

2 開催日

平成20年11月5日（水）～7日（金）

3 開催地

福岡県福岡市

4 会場

福岡サンパレス 大ホール
〒812-0021 福岡県福岡市博多区築港本町2番1号
TEL：092-272-1123

福岡国際会議場

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2番1号
TEL：092-262-4111

（自由集会の開催会場）

福岡サンパレス 会議室

福岡国際会議場 会議室

アクロス福岡 会議室

福岡ビル ホール

天神ビル 会議室

5 参加者数

有料入場者数 3,250人

No.	職 種 別	人 数	%	No.	都道府県別	人 数	%
1	医師（行政）	209	13.0	1	東京都	275	17.1
2	医師（教育・研究）	192	12.0	2	大阪府	134	8.3
3	医師（臨床）	53	3.3	3	福岡県	132	8.2
4	歯科医師	37	2.3	4	愛知県	68	4.2
5	薬剤師	31	1.9	5	神奈川県	67	4.2
6	獣医師	13	0.8	6	埼玉県	63	3.9
7	保健師	484	30.1	7	兵庫県	49	3.0
8	助産師	8	0.5	8	京都府	40	2.5
9	看護師・准看護師	46	2.9	9	千葉県	38	2.4
10	管理栄養士・栄養士	92	5.7	10	北海道	37	2.3
11	臨床検査技師・衛生検査技師	24	1.5	11	熊本県	36	2.2
12	歯科衛生士・技工士	9	0.6	12	富山県	34	2.1
13	健康教育系	87	5.4	13	茨城県	32	2.0
14	生物・物理・化学・工学系	35	2.2	14	栃木県	31	1.9
15	事務系	25	1.6	15	岡山県	30	1.9
16	その他	247	15.4	16	その他	495	30.8
17	無回答	16	1.0	17	無回答	47	2.9
	小 計	1,608	100.0	小 計	1,608	100.0	
	不 明	1,642		不 明	1,642		
	合 計	3,250		合 計	3,250		

6 総会・特別行事等

【第1日 平成20年11月5日（水）】

開会式 9：00～9：30

[福岡サンパレス大ホール]

学会長講演 9：30～10：30

[福岡サンパレス大ホール]

「人生90年 超高齢社会の光と影」

演者 畝 博（福岡大学医学部衛生学講座教授）

座長 車谷 典男 (奈良県立医科大学地域健康医学講座教授)

座教授)

特別講演1 10:30~11:30

[福岡サンパレス大ホール]

「わが国の保健医療制度の現状と展望—2008高齢者医療制度改革を中心に考える—」

演者 堤 修三 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

座長 浜田 淳 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

平成20年度総会 13:00~14:00

[福岡国際会議場メインホール]

メインシンポジウム 14:00~16:00

[福岡国際会議場メインホール]

「特定健診・特定保健指導の実践と課題」

座長 馬場園 明 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座教授)

松田 晋哉 (産業医科大学公衆衛生学講座教授)

①医療制度改革と今後の生活習慣病対策について
関 英一 (厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室長)

②特定健診・保健指導の実践にむけて
岡山 明 (財団法人結核予防会第一健康相談所長)

③特定健診・特定保健指導に向けて～保健指導の可能性と課題
野口 緑 (尼崎市環境市民局国保年金課長補佐)

④福岡県保険者協議会の生活習慣病予防モデル事業を実施して—地域完結型特定健診・特定保健指導の構築を目指して—
野口久美子 (福岡県水巻町役場健康課長)

⑤特定健診・保健指導の評価
水嶋 春朔 (横浜市立大学大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授)

サテライトシンポジウム1 14:00~16:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「極東アジア地域の環境汚染拡大の現状と対策の国際共同化にむけて」

座長 福島 哲仁 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座教授)

川本 俊弘 (産業医科大学医学部衛生学講

①我が国の光化学オキシダント汚染の現状と課題
岩本 真二 (福岡県保健環境研究所環境科学部長)

②黄砂による健康被害の問題点
市瀬 孝道 (大分県立看護科学大学人間科学講座・生体反応学教室教授)

③国境を越える大気汚染
大原 利真 (独立行政法人国立環境研究所アジア自然共生研究グループ室長)

④Dust Storm in China: pollution and its control
譚 曉東 (中国武漢大学公共衛生学院教授)

⑤東アジア地域における越境大気汚染問題の現状と国際的取組
袖野 玲子 (環境省地球環境局環境保全対策課長補佐)

フォーラム1 17:30~19:30

[福岡国際会議場国際会議室]

「保健師教育～現場と教育とで保健師教育について一緒に考えよう～」

座長 平野かよ子 (東北大学大学院保健学専攻国際看護管理学教授)

尾形由起子 (福岡県立大学看護学部准教授)

①保健師のカリキュラム改正の経緯
尾形由起子 (福岡県立大学看護学部准教授)

②福岡県における地域看護実習の課題～現場と教育をつなぐ試み～

鎌田久美子 (福岡県保健医療介護部医療指導課参事補佐兼看護指導係長)

③市町村保健師現場の意見
野口久美子 (福岡県水巻町役場健康課長)

④北海道における地域看護学実習受け入れ方針について

神野雅子 (北海道保健福祉部保健医療局医療政策課看護対策グループ主査)

⑤日本保健師連絡協議会の活動紹介
井伊久美子 (日本看護協会常任理事)

【第2日 平成20年11月6日(木)】

サテライトシンポジウム2 9:00~11:00

[福岡国際会議場メインホール]

「公衆衛生の戦略としての24時間在宅ケアシステムの構築」

座長 村嶋 幸代 (東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野教授)

長弘 千恵 (九州大学大学院医学研究院看護学分野地域・精神看護学教授)

①24時間在宅ケアシステムの要となる訪問看護・介護の可能性と課題

村嶋 幸代 (東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野教授)

②近隣の単独型ステーションとの連携による24時間訪問看護を実施して一訪問看護ステーションが出来ること・保健師に期待したいこと

九里美和子 (滋賀県済生会訪問看護ステーション統括所長)

③24時間在宅ケアに向けた福岡県の戦略—保健所機能を中核に

鎌田久美子 (福岡県保健医療介護部医療指導課参事補佐兼看護指導係長)

④在宅療養支援診療所の活動と地域ケア—在宅ホスピスを中核とした地域ケア戦略

矢津 剛 (医療法人矢津内科消化器科クリニック院長, 在宅ホスピス支援施設ひと息の村村長)

⑤在宅医療推進への戦略—診療報酬の立場から

宇都宮 啓 (厚生労働省保険局企画官)

招待講演1 10:00~11:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「Using U.S. Medicare Administrative Data in Public Health and Health Services Research」

演者 A. Marshall McBean (米国ミネソタ大学教授)

座長 小林 廉毅 (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

サテライトシンポジウム3 9:00~11:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

「私たちができる自殺予防—これからの展望—」

座長 土居 弘幸 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野教授)

下野 正健 (福岡県精神保健福祉センター所長)

①日常業務と自殺予防

竹島 正 (国立精神・神経センター精神保健研究所自殺予防総合対策センター長)

②私たちができる自殺予防—これからの展望—北東北の取り組みから

渡邊 直樹 (関西国際大学人間科学部教授)

③青森県深浦町での自殺対策のこころみ～子ども

の頃からの心の健康づくり～

八木橋淑子 (青森県深浦町地域包括ケアセンター健康増進係主任保健師)

④産業都市・富士市における働き盛り世代の自殺対策

松本 晃明 (静岡県精神保健福祉センター所長)

⑤わかち合う声に寄り添って

井上久美子 (リメンバー福岡自死遺族の集い代表)

奨励賞受賞者講演 9:00~11:00

[福岡国際会議場会議室502+503]

①「ライフコース疫学に基づいた都道府県健康増進計画と歯の健康づくり活動の推進」

演者 井後 純子 (愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課総括専門員)

座長 中垣 晴男 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座教授)

②「在宅虚弱高齢者を対象とした介護予防支援に関する研究」

演者 河野あゆみ (大阪市立大学医学部看護学科在宅看護学領域教授)

座長 金川 克子 (石川県立看護大学参与)

③「原因不明の健康危機に対する対応実践とその教材化」

演者 山口 亮 (北海道江別保健所長, 北海道保健福祉部保健医療局健康推進課医療参事)

座長 澁谷いづみ (全国保健所長会会長, 愛知県半田保健所長)

④「病院における喫煙対策と禁煙支援の推進に関する研究」

演者 田中 英夫 (愛知県がんセンター研究所疫学・予防部長)

座長 上島 弘嗣 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門教授)

特別講演2 14:00~15:00

[福岡国際会議場メインホール]

「生活習慣病の疾病構造の時代的变化と現状：久山町研究」

演者 清原 裕 (九州大学大学院医学研究院環境医学分野教授)

座長 竹中 章 (福岡市博多保健所長)

教育講演1 15:00~16:00

[福岡国際会議場メインホール]

「希望格差社会の現実と課題」

演者 山田 昌弘 (中央大学文学部社会学専攻教授)

座長 南部由美子 (福岡市東保健所長)

フォーラム2 14:00~16:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「総合討議21世紀の公衆衛生研究戦略—その方向性を探る」

I. 事例をとおして考える公衆衛生研究戦略の方向性

座長 本橋 豊 (秋田大学医学部社会環境医学講座教授)

①健康危機管理とリスクコミュニケーション—輸入食品の安全性

曾根 智史 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部長)

指定発言 ヘルスコミュニケーションの立場から

佐甲 隆 (三重県立看護大学公衆衛生学・地域保健学教授)

②格差問題としての自殺対策

本橋 豊 (秋田大学医学部社会環境医学講座教授)

指定発言 自殺の実態分析を社会に活かす

竹島 正 (国立精神・神経センター精神保健研究所自殺予防総合対策センター長)

③統計法改正と公衆衛生研究戦略の課題先見的予防政策開発のための国勢調査コホート事業の提言

笹島 茂 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部行政政策室長)

指定発言 統計法改正と社会医学研究環境の維持と改善にかかわる課題

児玉 和紀 (放射線影響研究所主席研究員)

II. 総合討議 公衆衛生研究戦略における「倫理」と「コミュニケーション」

座長 森本 兼曩 (大阪大学大学院医学系研究科教授)

本橋 豊 (秋田大学医学部社会環境医学講座教授)

討議者 曾根 智史 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部長)

笹島 茂 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部行政政策室長)

川上 憲人 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野教授)

佐甲 隆 (三重県立看護大学公衆衛生学・地域保健学教授)

サテライトシンポジウム4 14:00~16:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

「保健事業の評価における保健医療情報の活用」

座長 岡本 悦司 (国立保健医療科学院経営科学部経営管理室長)

谷原 真一 (福岡大学医学部衛生学講座准教授)

①わが国におけるレセプトデータ活用の現状と課題

開原 成允 (国際医療福祉大学大学院長)

②ITを用いた保健事業の実践—市町村の立場から

板並 智子 (福岡県筑前町役場健康推進課健康係長)

③全県レベルでの国民健康保険および介護保険データの分析

早田 洋一 (熊本県国民健康保険団体連合会保健事業支援課長)

④事業所におけるレセプトデータの活用—健診データと医療費の関連

谷原 真一 (福岡大学医学部衛生学講座准教授)

学術会議分科会1 17:30~19:30

[福岡国際会議場会議室411+412]

日本学術会議 健康・生活科学委員会 (パブリックヘルス科学分科会) 主催

日本公衆衛生学会共催 市民公開シンポジウム

「公衆衛生の課題—格差社会・貧困と公衆衛生—」

座長 實成 文彦 (香川大学医学部衛生・公衆衛生学教授)

川上 憲人 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野教授)

①基調講演 格差社会・貧困と公衆衛生—我が国における特徴と課題

岸 玲子 (北海道大学大学院医学研究科社会医学専攻予防医学講座公衆衛生学分野教授)

② 地域保健医療福祉の課題—特に高齢者の健康格差について—

近藤 克則 (日本福祉大学社会福祉学部教授)

③労働・産業保健上の課題—特に非正規雇用の健康影響について—

矢野 栄二 (帝京大学医学部衛生学公衆衛

生学教授)

④教育・学校保健上の課題—特に学力の格差について—

高橋 浩之 (千葉大学教育学部教授)

⑤行政の取り組みと課題—地域保健活動と保健所に求められるもの—

澁谷いづみ (全国保健所長会会長, 愛知県半田保健所長)

【第3日 平成20年11月7日 (金)】

サテライトシンポジウム5 9:00~11:00

[福岡国際会議場メインホール]

「科学的根拠に基づいた公衆栄養研究と栄養改善実践活動のコツ, 教えます」

座長 佐々木 敏 (東京大学大学院医学系研究科社会予防疫学分野教授)

三宅 吉博 (福岡大学医学部公衆衛生学講座准教授)

①食事調査法に強くなる

佐々木 敏 (東京大学大学院医学系研究科社会予防疫学分野教授)

②研究デザインに強くなる

三宅 吉博 (福岡大学医学部公衆衛生学講座准教授)

③フィードバックの方法を知る—集団編—

城田知子 (中村学園大学客員教授)

④フィードバックの方法を知る—個人編—

大久保公美 (女子栄養大学栄養学部助教)

⑤質の高い疫学研究の成果に学ぶ—観察研究—

村上健太郎 (東京大学大学院医学系研究科社会予防疫学分野助教)

⑥質の高い疫学研究の成果に学ぶ—介入研究—

高橋 佳子 (和洋女子大学生生活科学系講師)

教育講演2 9:00~10:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「転倒・骨折と介護予防」

演者 青柳 潔 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野教授)

座長 竹本泰一郎 (佐世保市保健所長)

招待講演2 10:00~11:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「New Public Health Policy in Korea」

演者 南 銀祐 (韓国延世大学教授)

座長 守山 正樹 (福岡大学医学部公衆衛生学講座教授)

教育講演3 9:00~10:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

「口腔領域の全身への影響—健康の専門家からのメッセージ」

演者 埴岡 隆 (福岡歯科大学口腔保健学講座教授)

座長 中山恵美子 (福岡市健康福祉局地域保健課長)

教育講演4 10:00~11:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

「油症40年の歩みと最近の動向」

①疫学的知見の動向

演者 吉村 健清 (福岡県保健環境研究所長)

②臨床像の変遷と油症ダイオキシン研究診療センターの開設

演者 古江 増隆 (九州大学大学院医学研究院皮膚科学教授, 油症ダイオキシン研究診療センター長)

座長 大隈 巧 (福岡県保健医療介護部保健衛生課長)

サテライトシンポジウム6 9:00~11:00

[福岡国際会議場会議室502+503]

「地域医療確保の為の今後の課題」

座長 横倉 義武 (福岡県医師会会長)

①医師の偏在に関する全国調査の結果から

久野 梧郎 (愛媛県医師会会長)

②地域医療確保のための医師会の取り組み

合馬 紘 (北九州市小倉医師会会長)

③保健医療政策の立場から

篠崎 英夫 (国立保健医療科学院長)

④病・診・介護の連携

小山 秀夫 (静岡県立大学経営情報学部教授)

市民公開講座1 14:00~15:00

[福岡国際会議場メインホール]

「食物・栄養とがん予防」

演者 古野 純典 (九州大学大学院医学研究院予防疫学分野教授)

座長 畝 博 (福岡大学医学部衛生学講座教授)

市民公開講座2 15:00~16:00

[福岡国際会議場メインホール]

「アルツハイマー病の発症メカニズムと予防の取り組み」

演者 山田 達夫 (福岡大学医学部神経内科学講座教授)

座長 高野 健人 (東京医科歯科大学大学院国際健康開発学講座教授)

学術会議分科会2 14:00~16:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

日本学術会議 健康・生活科学・環境学委員会合同 (環境リスク分科会) 主催

日本公衆衛生学会共催 市民公開シンポジウム
「健康に及ぼす室内環境のリスク評価とリスクコミュニケーション」

座長 吉野 博 (東北大学大学院工学研究科教授)

吉村 健清 (福岡県保健環境研究所長)

①室内の環境と健康過去・現在・未来

吉野 博 (東北大学大学院工学研究科教授)

②諸外国における室内空気質規制に関する研究

池田 耕一 (国立保健医療科学院建築衛生部研究員 (前部長))

③冬期の高齢者入浴とヒートショック

枥原 裕 (九州大学大学院芸術工学研究院教授)

④社会心理学からみたリスク・コミュニケーションの基本的な考え方

土田 昭司 (関西大学社会学部教授)

⑤『室内空気質とリスクコミュニケーション』健康な室内環境と住まい方

田中 正敏 (福島学院大学福祉学部教授)

フォーラム3 14:00~16:00

[福岡国際会議場会議室502+503]

「ケースメソッドによる社会医学実習：米国とわが国の先進例に学び、実習カリキュラムを作成するために」

座長 矢野 栄二 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学教授)

菊地 正悟 (愛知医科大学医学部公衆衛生学講座教授)

①Current Case Method Teaching of Public Health at Harvard School of Public Health

Melissa Perry (ハーバード大学公衆衛生大学院准教授)

②ケースメソッドによる社会医学実習：ハーバード大学公衆衛生大学院におけるケースの実際

竹内 武昭 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学助教)

③ジョンズ・ホプキンス公衆衛生大学院における問題解決プロジェクト演習と問題解決型公衆衛生学実習の試み

原野 悟 (ヘルスアライアンス研究所長)

④京都大学医学部公衆衛生学教育におけるケースメソッドによる実習の位置づけ

中原 俊隆 (京都大学医学部公衆衛生学講座教授)

指定発言 高尾 総司 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野講師)

7 公衆衛生行政研修フォーラム

公衆衛生行政研修フォーラム1

11月5日 (水) 17:30~19:30

[福岡国際会議場メインホール]

『『保健所と健康危機管理』“食の安全・安心の確保、事件から見える保健所の役割とは”』

座長 香月 進 (福岡県宗像保健福祉環境事務所長)

①老舗料亭の食品表示偽装事件に学ぶ

押領司文健 (福岡市城南保健所長)

②老舗和菓子店、違反食品表示事件からの教訓・問題点・今後の対応

田畑 好基 (三重県伊勢保健所長)

③中国産冷凍ギョウザによる食中毒事件の教訓

石川 洋 (千葉市保健所長)

公衆衛生行政研修フォーラム2

11月6日 (木) 17:30~19:30

[福岡国際会議場メインホール]

「自然災害での健康危機管理—発災時対応と保健所・地域での備え—」

座長 中瀬 克己 (岡山市保健所長)

佐々木隆一郎 (長野県飯田保健所長)

①自然災害に備えた保健所の役割と現状

佐々木隆一郎 (長野県飯田保健所長)

②政府の災害医療体制, DMATの運用について

近藤 久禎 (日本医科大学救急医学医局長)

③中越沖地震における災害医療コーディネーター (保健所長) と保健所の役割

堀井 淳一 (新潟県福祉保健部医薬国保課勤務医等確保対策室参事兼佐渡保健所長)

④医療が働きかける総合的な地域防災活動

安田 清 (静岡県立総合病院副院長)

公衆衛生行政研修フォーラム3

11月6日(木) 17:30~19:30

[福岡国際会議場国際会議室]

「これからの母子保健～子育てに伴う喜びを実感できる地域社会をめざして～」

座長 藤内 修二(大分県福祉保健部健康対策課長)

福島富士子(国立保健医療科学院公衆衛生看護部ケアシステム室長)

①子育てに伴う喜びを実感できない親

鈴宮 寛子(福岡市中央区保健福祉センター副所長(保健所長))

②大野城市における「健やか親子21」の展開

賀村 悦子(大野城市健康福祉部健康長寿課主査)

③ペリネイタルビジットから「ヘルシースタートおおいた」へ

藤本 保(医療法人藤本育成会大分こども病院長)

④住民との協働による子育てに伴う喜びを実感できる社会づくり

小山 修(母子愛育会日本子ども家庭総合研究所研究企画情報部長)

⑤「健やか親子21」の更なる推進に向けて—その課題と展望

宮崎 雅則(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長)

8 公衆衛生行政研修**公衆衛生行政研修1**

11月5日(水) 16:00~17:00

[福岡国際会議場メインホール]

「新型インフルエンザへの準備と対応」

演者 谷口 清州(国立感染症研究所感染症情報センター第一室長)

座長 財津 裕一(福岡県朝倉保健所長)

公衆衛生行政研修2

11月6日(木) 9:00~10:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「我が国のがん対策の現状と課題」

演者 田中 英夫(愛知県がんセンター研究所疫学・予防部長)

座長 徳留 信寛(名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野教授)

9 ランチョンセミナー**ランチョンセミナー1**

〈共催 福岡大学医学部同窓会〉

11月5日(水) 12:00~13:00

[福岡国際会議場国際会議室]

「喫煙の健康被害と禁煙治療—循環器専門医の立場から」

演者 朔 啓二郎(福岡大学医学部心臓・血管内科学教授)

座長 宮崎 親(福岡県保健医療介護部健康増進課長)

ランチョンセミナー2 〈共催 アルフレッサファーマ株式会社, 田辺三菱製薬株式会社〉

11月5日(水) 12:00~13:00

[福岡国際会議場会議室411+412]

「睡眠と生活習慣病」

演者 兼板 佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野准教授)

座長 大井田 隆(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野教授)

ランチョンセミナー3

〈共催 シェリング・プラウ株式会社〉

11月6日(木) 12:10~13:10

[福岡国際会議場議室411+412]

「C型慢性肝炎の現状とその最新の治療」

演者 向坂彰太郎(福岡大学医学部消化器内科学教授)

座長 筒井 博之(福岡県嘉穂保健所長)

ランチョンセミナー4

〈共催 ノバルティスファーマ株式会社〉

11月6日(木) 12:10~13:10

[福岡国際会議場会議室502+503]

「特定健診・特定保健指導における禁煙の意義」

演者 中村 正和(大阪府立健康科学センター)

「特定健診・特定保健指導における禁煙喫煙・支援の実際」

演者 増居志津子(大阪府立健康科学センター健康生活推進部)

座長 埴岡 隆(福岡歯科大学口腔保健学講座教授)

10. 一般演題 (示説)

一般演題数 1,553件

分科会	分科会名	件数
第1分科会	疫学・保健医療情報	56
第2分科会	健康教育	154
第3分科会	ヘルスプロモーション, 健康日本21, QOL	133
第4分科会	保健所, 衛生行政, 健康危機管理	91
第5分科会	地域保健, 地域医療	174
第6分科会	難病, 障害, 医療福祉	39
第7分科会	成人保健Ⅰ (循環器疾患, 悪性新生物)	54
第8分科会	成人保健Ⅱ (その他)	40
第9分科会	親子保健・学校保健	179
第10分科会	高齢者保健福祉, 介護	259
第11分科会	精神保健福祉	67
第12分科会	口腔保健	14
第13分科会	感染症	84
第14分科会	公衆栄養	80
第15分科会	食品衛生, 薬事衛生	19
第16分科会	産業保健	43
第17分科会	環境保健, 生活環境衛生	31
第18分科会	国際保健	36
	合 計	1,553

11. 各プログラム参加人数

会場	プログラム	演題等	参加者概数	
11月5日(水)				
福岡サンパレス大ホール	学会長講演	「人生90年 超高齢社会の光と影」	750名	
	特別講演1	「わが国の保健医療制度の現状と展望—2008 高齢者医療制度改革を中心に考える—」	880名	
福岡国際会議場	メインホール	メインシンポジウム	「特定健診・特定保健指導の実践と課題」	900名
	メインホール	公衆衛生行政研修1	「新型インフルエンザへの準備と対応」	400名
	メインホール	公衆衛生行政研修フォーラム1	「『保健所と健康危機管理』“食の安全・安心の確保, 事件から見える保健所の役割とは”」	350名
	国際会議室	ランチョンセミナー1	「喫煙の健康被害と禁煙治療—循環器専門医の立場から」	180名
	国際会議室	サテライトシンポジウム1	「極東アジア地域の環境汚染拡大の現状と対策の国際共同化にむけて」	220名
	国際会議室	フォーラム1	「保健師教育～現場と教育とで保健師教育について一緒に考えよう～」	260名
	会議室411+412	ランチョンセミナー2	「睡眠と生活習慣病」	170名
11月6日(木)				
福岡国際会議場	メインホール	サテライトシンポジウム2	「公衆衛生の戦略としての24時間在宅ケアシステムの構築」	300名
	メインホール	特別講演2	「生活習慣病の疾病構造の時代的变化と現状: 久山町研究」	550名
	メインホール	教育講演1	「希望格差社会の現実と課題」	400名
	メインホール	公衆衛生行政研修フォーラム2	「自然災害での健康危機管理—発災時対応と保健所・地域での備え—」	350名
	国際会議室	公衆衛生行政研修2	「我が国のがん対策の現状と課題」	250名
	国際会議室	招待講演1	「Using U.S. Medicare Administrative Data in Public Health and Health Services Research」	280名
	国際会議室	フォーラム2	「総合討議 21世紀の公衆衛生研究戦略—その方向性を探る」	280名
	国際会議室	公衆衛生行政研修フォーラム3	「これからの母子保健～子育てに伴う喜びを実感できる地域社会をめざして～」	180名
	会議室411+412	サテライトシンポジウム3	「私たちができる自殺予防—これからの展望—」	140名
	会議室411+412	ランチョンセミナー3	「C型慢性肝炎の現状とその最新の治療」	160名
	会議室411+412	サテライトシンポジウム4	「保健事業の評価における保健医療情報の活用」	220名
	会議室411+412	学術会議分科会1	「公衆衛生の課題—格差社会・貧困と公衆衛生—」	230名
	会議室502+503	奨励賞受賞者講演	「特定健診・特定保健指導における禁煙の意義」	150名
会議室502+503	ランチョンセミナー4	「特定健診・特定保健指導における禁煙喫煙・支援の実際」	250名	
11月7日(金)				
福岡国際会議場	メインホール	サテライトシンポジウム5	「科学的根拠に基づいた公衆栄養研究と栄養改善実践活動のコツ, 教えます」	200名
	メインホール	市民公開講座1	「食物・栄養とがん予防」	300名
	メインホール	市民公開講座2	「アルツハイマー病の発症メカニズムと予防の取り組み」	330名
	国際会議室	教育講演2	「転倒・骨折と介護予防」	180名
	国際会議室	招待講演2	「New Public Health Policy in Korea」	280名
	会議室411+412	教育講演3	「口腔領域の全身への影響—健康の専門家からのメッセージ」	140名
	会議室411+412	教育講演4	「油症40年の歩みと最近の動向」	180名
	会議室411+412	学術会議分科会2	「健康に及ぼす室内環境のリスク評価とリスクコミュニケーション」	160名
	会議室502+503	サテライトシンポジウム6	「地域医療確保の為の今後の課題」	150名
	会議室502+503	フォーラム3	「ケースメソッドによる社会医学実習: 米国とわが国の先進例に学び, 実習カリキュラムを作成するために」	100名

12. 自由集会

集 会 名	会 場	参加者数
11月5日(水) 18:00~20:00		
1 ジョン・スノウの会	福岡サンパレス第1会議室	35名
2 全国衛生行政研究会セミナー	福岡サンパレス第2会議室	40名
3 ソーシャル・キャピタルと健康一定義・測定方法とその活用方法ー	福岡サンパレス第3会議室	40名
4 知ろう・語ろう・考えよう!“一歩先行く”健やか親子21 第8回 ~母子保健情報を上手に収集・利活用し、母子保健活動に役立てる~	福岡サンパレス第5会議室	46名
5 (第2回)健康生成論とストレス対処能力概念SOCの学習・交流会	福岡サンパレス第6会議室	45名
6 みんなで語ろう!これからの保健活動	福岡国際会議場会議室404	40名
7 エイズ対策における行政とNPOの連携	福岡国際会議場会議室405	21名
8 健康危機管理時の栄養・食生活支援について	福岡国際会議場会議室406	35名
9 前向き子育てプログラムーその理論と実践ー	福岡国際会議場会議室411	28名
10 第24回運動と健康自由集会	福岡国際会議場会議室412	40名
11 結核集団発生の対策に関する集会	福岡国際会議場会議室 502+503	139名
12 HIV感染者の就労環境を考える集会	福岡国際会議場会議室504	25名
13 国立保健医療科学院の将来を語る会	福岡国際会議場会議室505	30名
14 Health Impact Assessmentの政策・施策・事業への適用	福岡国際会議場会議室506	22名
11月6日(木) 18:00~20:00		
15 第11回レセプト情報の活用を考える自由集会	福岡サンパレス第1会議室	36名
16 マーケティングに学ぶ「こころのつぼ」を押さえた健康支援一行列が できる特定健診・特定保健指導のコツー	福岡サンパレス第2会議室	58名
17 保健指導にコーチングを生かす	福岡サンパレス第3会議室	25名
18 公衆衛生専門医・専門家を目指す若手とそのトレーニングに関する自 由集会~横のつながり形成と情報共有・研修カリキュラム作成・合同 トレーニング開催などの可能性と課題	福岡サンパレス第5会議室	15名
19 ゲーミング・シミュレーションを利用した教育教材の開発ーリスクコ ミュニケーションの視点からー	福岡サンパレス第6会議室	31名
20 全国いきいき公衆衛生の会	福岡国際会議場会議室 404+405+406	60名
21 記録映画いのちの作法ー沢内「生命行政」を継ぐ者たちー上映会	福岡国際会議場会議室 502+503	150名
22 不安定就労者の健康問題と支援	福岡国際会議場会議室504	20名
23 「住まいと健康」フォーラム	福岡国際会議場会議室505	12名
24 共感・共生のパワーを活用するコミュニティ・エンパワメント	福岡国際会議場会議室506	27名
25 ヘルスプロモーションの評価ー参加型アプローチとその方法ー	アクロス福岡602会議室	8名
26 公衆衛生・公衆栄養分野における管理栄養士の活動を考える会	アクロス福岡604会議室	30名
27 パッチ・アダムスの「楽しさ」「癒し」「笑い」の力ー2007年来日時の クラウン(道化)訪問の記録映像鑑賞	アクロス福岡605会議室	16名
28 自殺は予防できる	アクロス福岡607会議室	30名
29 第15回多胎児を生み育てる家族への保健サービスを考える集会	アクロス福岡608会議室	15名
30 GIS(地理情報システム)の公衆衛生における活用~Health GISの効 果的活用方策を考える~	福岡ビル1ホール	30名
31 感染症情報の現状と展望を考える会	福岡ビル2ホール	30名
32 介護予防事業の効果、成果の“みかた”について	福岡ビル3ホール	25名
33 公衆衛生に国境はない	福岡ビル6ホール	33名
34 喫煙対策自由集会	天神ビル1号会議室	38名
35 保健師の専門性とは?新たな保健師技術の枠組みを实践と教育にどう 活かせるか?ー「保健師基礎教育における技術項目と卒業時の到達度」 に関する調査からー	天神ビル10号会議室	30名
36 公衆衛生看護を語る会~保健師の専門性:浸る,寄り添う,つなぐ~	天神ビル11号会議室	50名

13. ブース

紹介ブース (一般ブース)

番号	ブース名
1	結核研究所
2	ゲーミング・シミュレーションを利用した教育教材の開発
3	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻(公衆衛生大学院)
4	(社)地域医療振興協会 ヘルスプロモーション研究センター
5	国立保健医療科学院
6	日本健康教育学会
7	桜美林大学・大学院
8	国立環境研究所
9	(社福)はばたき福祉事業団
10	(財)健康・体力づくり事業財団
11	山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座
12	(株)プリメドジャパン
13	日本疫学会
14	(財)放射線影響研究所疫学部
15	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学分野
16	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻
17	NPO 法人むし歯予防フッ素推進会議
18	地域がん登録全国協議会
19	厚生労働省がん研究助成金「がん検診の適切な方法とその評価法の確立に関する研究」班
20	慶應義塾大学 e ケア-HRC
21	全国保健師教育機関協議会
22	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座
23	前向き子育てプログラム
24	京都府立大学
25	(社)日本脳卒中協会

紹介ブース (企画ブース)

番号	ブース名
1	日高保健福祉事務所
2	第68回日本公衆衛生学会総会
3	長崎県南保健所
4	熊本市役所 (健康くまもと21)
5	中間市保健センター
6	水巻町健康課
7	環境省環境保健部

企業展示

番号	企業名
1	株式会社VIPグローバル
2	株式会社いわさき
3	株式会社メルシー
4	株式会社ニホン・ミック
5	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社コンシューマーカンパニー
6	フジ・レスピロニクス株式会社
7	株式会社メディカル・オブリージュ
8	イーエヌ大塚製薬株式会社
9	SAS Institute Japan 株式会社
10	株式会社東京法規出版
11	株式会社健康日本総合研究所
12	株式会社河野エムイー研究所
13	オムロンソフトウェア株式会社
14	花王株式会社
15	株式会社日本ビーシージーサプライ
16	シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社
17	NTT アイティ株式会社
18	株式会社川崎フードモデル
19	株式会社スズケン
20	日産化学工業株式会社
21	CROSSEED 株式会社
22	三洋電機株式会社
23	社団法人日本家族計画協会
24	有限会社ビーイングサポート・マナ

飲料提供

番号	企業名
1	JA ふくおか八女

第67回日本公衆衛生学会総会関連・付随行事の日程

行 事 名	日 程		会 場
	月 日	時 間	
【関連行事】			福岡国際会議場
日本公衆衛生学会理事会	11月4日(火)	10:00~12:00	会議室504+505
日本公衆衛生学会評議員会	11月4日(火)	13:30~15:30	会議室409+410
日本公衆衛生雑誌拡大編集委員会	11月5日(水)	12:00~13:00	会議室404+405+406
自由集会	11月5日(水)	18:00~20:00	福岡サンパレス, 福岡国際会議場
自由集会	11月6日(木)	18:00~20:00	福岡サンパレス, 福岡国際会議場, アクロス福岡, 福岡ビル, 天神ビル
【付随行事】			
衛生学公衆衛生学教育協議会	11月4日(火)	15:30~17:30	会議室409+410
全国衛生部長会議			
世話人会	11月4日(火)	10:00~13:00	会議室409+410
総会	11月4日(火)	13:00~17:00	会議室501 国際会議室
情報交換会	11月4日(火)	17:30~19:30	福岡サンパレス パレスルーム
全国保健所長会政令市部会総会	10月30日(木)	10:00~12:00	オームタガーデンホテル
全国政令市衛生部局長会総会			
総会	10月30日(木)	14:00~16:30	オームタガーデンホテル
会長表彰式	10月30日(木)	16:30~18:00	オームタガーデンホテル
懇親会	10月30日(木)	18:00~	オームタガーデンホテル
全国保健所長会第65回総会			
第65回総会	11月4日(火)	10:00~12:23	2階 多目的ホール
研究事業報告	11月4日(火)	13:25~14:25	2階 多目的ホール
会員協議	11月4日(火)	14:30~17:00	2階 多目的ホール
意見交換会	11月4日(火)	17:30~19:30	福岡サンパレス パレスルーム
地方衛生研究所全国協議会			
総会	11月4日(火)	13:30~16:50	会議室411+412
情報交換会	11月4日(火)	17:30~19:30	福岡サンパレス パレスルーム
全国精神保健福祉センター長会同研究協議会			
理事会	11月4日(火)	11:00~12:00	会議室405
センター長会議	11月4日(火)	13:00~14:45	会議室502+503
研究協議会	11月4日(火)	14:55~17:00	会議室502+503
意見交換会	11月4日(火)	18:00~19:30	レストラン「ラ コンテ」
研究協議会	11月5日(水)	8:50~15:30	会議室502+503
全国保健統計協議会			
役員会	11月4日(火)	11:00~14:00	会議室406
総会	11月4日(火)	13:00~17:00	会議室413
全国保健師教育機関協議会			
理事会	11月3日(月)	15:00~18:00	九州大学医学部保健学科会議室
施設管理者部会	11月4日(火)	13:00~14:30	九州大学医系地区コラボステーションⅠ
教育担当者部会	11月4日(火)	13:00~14:30	〃
総会	11月4日(火)	15:00~17:30	〃
情報交換会	11月4日(火)	18:00~20:00	宮崎宮神苑レストラン「迎賓館」

第67回 日本公衆衛生学会総会 ～参加者アンケート調査（喫煙）集計結果～

1) 性別・年齢階級別にみた喫煙状況

男性 喫煙状況	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	不明	合計
以前からもほとんど吸わない	39 81.3%	66 70.2%	104 64.6%	90 58.4%	30 45.5%	5 41.7%	2 50.0%	336 62.3%
以前は吸っていたが今は吸わない	6 12.5%	21 22.3%	43 26.7%	55 35.7%	31 47.0%	6 50.0%	1 25.0%	163 30.2%
現在喫煙している	3 6.3%	7 7.4%	10 6.2%	6 3.9%	2 3.0%	1 8.3%	0 0.0%	29 5.4%
不 明	0 0.0%	0 0.0%	4 2.5%	3 1.9%	3 4.5%	0 0.0%	1 25.0%	11 2.0%
合 計	48 100.0%	94 100.0%	161 100.0%	154 100.0%	66 100.0%	12 100.0%	4 100.0%	539 100.0%

女性 喫煙状況	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	不明	合計
以前からもほとんど吸わない	142 89.3%	193 92.3%	212 94.6%	136 90.1%	43 97.7%	6 100.0%	7 100.0%	739 92.4%
以前は吸っていたが今は吸わない	9 5.7%	9 4.3%	9 4.0%	11 7.3%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	39 4.9%
現在喫煙している	5 3.1%	5 2.4%	1 0.4%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 1.5%
不 明	3 1.9%	2 1.0%	2 0.9%	3 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 1.3%
合 計	159 100.0%	209 100.0%	224 100.0%	151 100.0%	44 100.0%	6 100.0%	7 100.0%	800 100.0%

2) 性別・年齢階級別にみた1日平均喫煙本数

男性 喫煙本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
1～5本	2 22.2%	4 14.3%	3 5.3%	4 6.3%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	14 6.9%
6～10本	1 11.1%	5 17.9%	11 19.3%	7 10.9%	5 13.9%	2 28.6%	0 0.0%	31 15.3%
11～15本	0 0.0%	2 7.1%	2 3.5%	2 3.1%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	7 3.4%
16～20本	1 11.1%	5 17.9%	15 26.3%	16 25.0%	10 27.8%	1 14.3%	0 0.0%	48 23.6%
21～25本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
26～30本	1 11.1%	0 0.0%	1 1.8%	3 4.7%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	7 3.4%
31～35本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
36～40本	0 0.0%	2 7.1%	1 1.8%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.0%
40本以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
不明	4 44.4%	10 35.7%	24 42.1%	31 48.4%	17 47.2%	4 57.1%	2 100.0%	92 45.3%
合計	9 100.0%	28 100.0%	57 100.0%	64 100.0%	36 100.0%	7 100.0%	2 100.0%	203 100.0%
女性 喫煙本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
1～5本	2 11.8%	2 12.5%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 9.8%
6～10本	4 23.5%	2 12.5%	2 16.7%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 18.0%
11～15本	2 11.8%	1 6.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.6%
16～20本	2 11.8%	3 18.8%	1 8.3%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 11.5%
21～25本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
26～30本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
31～35本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
36～40本	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40本以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
不明	7 41.2%	8 50.0%	8 66.7%	10 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 54.1%
合計	17 100.0%	16 100.0%	12 100.0%	15 100.0%	1 100.0%	0 100.0%	0 100.0%	61 100.0%

3) 性別・年齢階級別にみた喫煙歴

男性 喫煙歴	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	不明	合計
1～5年	3 33.3%	4 14.3%	3 5.3%	4 6.3%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	16 7.9%
6～10年	2 22.2%	8 28.6%	8 14.0%	10 15.6%	5 13.9%	1 14.3%	0 0.0%	34 16.7%
11～15年	0 0.0%	4 14.3%	2 3.5%	4 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 4.9%
16～20年	0 0.0%	3 10.7%	11 19.3%	6 9.4%	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	24 11.8%
21～25年	0 0.0%	0 0.0%	3 5.3%	2 3.1%	3 8.3%	1 14.3%	0 0.0%	9 4.4%
26～30年	0 0.0%	0 0.0%	4 7.0%	6 9.4%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	11 5.4%
31年以上	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	2 3.1%	3 8.3%	1 14.3%	0 0.0%	7 3.4%
不 明	4 44.4%	9 32.1%	25 43.9%	30 46.9%	18 50.0%	4 57.1%	2 100.0%	92 45.3%
合 計	9 100.0%	28 100.0%	57 100.0%	64 100.0%	36 100.0%	7 100.0%	2 100.0%	203 100.0%
女性 喫煙歴	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
1～5年	3 17.6%	1 6.3%	1 8.3%	2 13.3%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 13.1%
6～10年	7 41.2%	5 31.3%	1 8.3%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 23.0%
11～15年	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%
16～20年	0 0.0%	2 12.5%	1 8.3%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.6%
21～25年	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%
26～30年	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
31年以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
不 明	7 41.2%	8 50.0%	8 66.7%	10 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 54.1%
合 計	17 100.0%	16 100.0%	12 100.0%	15 100.0%	1 100.0%	0 100.0%	0 100.0%	61 100.0%

優秀ポスター賞受賞者一覧

分科会名	氏名	演題名
第1分科会 「疫学・保健医療情報」	加茂憲一	生命表法による、がん罹患・死亡リスク推定
	藤田利治	自殺と社会経済的要因との関連についての相関分析
	鈴木寿則	レセプト全疾病分析システムによる糖尿病医療費分析
	岡本悦司	国保ヘルスアップモデル事業の費用便益分析システマティックレビュー
第2分科会 「健康教育」	井出(大河内)彩子	寿地区における障害者施設利用者のソーシャルサポートネットワークと健康関連行動
	藤末浩司	自己組織化マップを用いた健康診断データの解析
	田中誠二	彦根市のマラリア対策—自主製作映画「翼もつ熱病」について(1)—
	阿部尚美	脂肪肝指標としての腹囲およびBMIカットオフ値の検討
	甲斐裕子	住民組織の支援による自主グループ活動が保健指導後の身体活動量に及ぼす効果
	岡浩一朗	イヌの散歩の行動疫学
	迫田芳生	地域ぐるみで取り組む子どもの生活習慣改善～ノーテレビ・ノーゲームデーモデル事業～
	月野木ルミ	職域で行う軽負担な内臓脂肪減少プログラム(第2報)無作為化比較対照試験による検討
	荒井喜美	健康増進プログラムから見るメタボリック症候群と生活習慣の関連性および提供の意義
	第3分科会 「ヘルスプロモーション, 健康日本21, QOL」	助友裕子
田代敦志		住民の健康習慣とソーシャルキャピタルの関連について 地域社会の健康づくりに向けて
池上洋未		住民と協働で進める健康づくり・介護予防～年間5万人が参加する体操の支援を通して
額額朋弥		産後の喫煙行動とその関連要因
小谷幸子		大阪府八尾保健所管内の母子保健事業の禁煙対策における保健所の役割(第1報)
水上健一		地域住民を対象とした運動基準2006レベルの歩数に関連する社会的要因の検討
春山康夫		草加市国保ヘルスアップ事業とメタボリックシンドローム対策について(第1報)
中野和幸		体重変動と生活習慣病の危険因子の増減との関連
第4分科会 「保健所, 衛生行政, 健康危機管理」	玉腰暁子	健康習慣と予防できる死亡: JACC Study から
	佐々木隆一郎	中越沖地震事例からみた保健所の役割について
	来待幹夫	類似画像検索ソフトを利用したきのこの種類の絞り込みの試み
	廣田洋子	医療制度改革と保健所機能に関する考察と提言
	酒井美枝	介護保険関連データを用いた介護予防施策の検討
	金村政輝	政策的な議論を有意義なものとするための医師偏在の指標と医師数マップ作成の試み

分科会名	氏名	演題名
第5分科会 「地域保健, 地域医療」	力徳広子	地域医療連携の推進における保健所の役割—糖尿病地域連携クリティカルパスの試み—
	山田全啓	「医療制度改革における生活習慣病対策に関する市区型と県型保健所の役割」(第1報)
	道川武紘	保健指導ツールとしての簡易塩分味覚検査(第1報)—塩分味覚と高血圧の関連—
	今井博久	地域における遺伝子多型を利用した生活習慣病に対する保健指導
	合田加代子	戸建団地に住む高齢者の歯の健康と社会生活との関連
	青山泰子	看取りのできるまちづくりと住民意識—鳥取県大山町の調査結果から—
	谷村晋	ジニ係数を用いた小児受療機会の地理的不平等性の測定
	兼任千恵	産科・産婦人科医師の地域分布の検討—15~49歳女性人口および出生数との関連—
	井戸正利	市町村における健診受診率と死亡率や介護保険費用額等との関連について
	小林良清	産科医療を支援する地域ネットワークの取り組み
第6分科会 「難病, 障害, 医療福祉」	野口藍子	福岡県における訪問看護推進支援モデル事業の事例分析から見た今後の課題
	原早希子	石川県特定疾患患者の就労状況調査について
	住田菜穂	在宅療養支援に向けた医療的ケアが必要な重症児の実態調査
第7分科会 「成人保健Ⅰ(循環器疾患, 悪性新生物)」	池田望	札幌市における若年認知症実態調査の報告
	大平哲也	心理的因子と炎症との関連についての疫学研究
	櫻井勝	軽度代謝異常・腹部肥満と脳心血管発症との関連
	向井直子	一般住民におけるメタボリックシンドロームが糖尿病発症に及ぼす影響: 久山町研究
第8分科会 「成人保健Ⅱ(その他)」	長沼理恵	9年間の体重変化とLDL粒子サイズの変化との関連: INTERMAP 富山追跡研究
	今任拓也	腹囲85 cm以上の男性の血圧, 血糖および血清脂質値
	鈴木越治	緑茶摂取量と全死因死亡の関連性
第9分科会 「親子保健・学校保健」	玉置淳子	若年女性, 特に低体重女性の喫煙は低骨量に関連する—JPOS Cohort Study
	鈴木孝太	子どもの肥満を予防するための, 2つのアプローチ—甲州市母子保健長期縦断研究から—
	稲葉明代	学校と地域との連携に関する調査研究—学校側からみえる思春期保健への取り組み—
	鈴宮寛子	児童虐待「早期介入可能例」の検討
	荒木夕宇子	網膜芽細胞腫の二次がん発症の危険因子に関する後ろ向きコホート研究
	逢坂文夫	配偶者の喫煙習慣と妊婦における生活形態との関連性について
	樽井美樹	生後4か月までの全戸訪問事業と地域ネットワークとの連携体制について
	藤田裕美子	育児支援事業の取り組みが子どもの身体発育と母親のメンタルヘルスに好影響を及ぼす。
	佐藤拓代	発達障害児の把握と支援に関する前方視的研究(第1報)~1歳半・3歳児健診の状況~
	菅原民枝	学校欠席者症候群サーベイランスの構築
第9分科会 「親子保健・学校保健」	後藤智江	福岡市南区における乳幼児の生活リズム向上のための普及啓発事業について
	岡本幹三	島根県H町における小学6年生および中学2年生の排便リズムと生活習慣連鎖に関する研究

分科会名	氏名	演題名
第10分科会 「高齢者保健福祉、介護」	渡辺浩一	孤立死防止に向けた見守りネットワークに関する研究（第1報）
	金憲経	大都市在住高齢者における転倒経験者の転倒予防を目的とした介入プログラムの効果検証
	犬塚剛	高齢者における食品摂取多様性の減少に伴う身体・心理・社会的機能の変化
	渡邊美紀	在宅高齢者における過栄養および低栄養と要介護状態の関連
	岩佐一	地域高齢者における抑うつが生活機能低下に及ぼす影響～12年間の縦断調査結果から
	平井寛	高齢者における「閉じこもり」の発生に関連する要因—3年間の縦断分析
	近藤克則	所得水準による健康格差—死亡・健康寿命喪失をエンドポイントとするAGESコホート研究
	栗林徹	高齢女性の高度肥満は介護認定リスクを増加させる：岩手県北地域コホート研究
	白井こころ	Sense of Coherence (SOC) と認知症発症認定の関連：AGESプロジェクト
	増澤啓太	高齢者の抑うつおよびその予測因子の検討—全戸訪問による2年間追跡データより—
	上田照子	在宅要介高齢者における息子による虐待の実態とその要因
	上松志乃	地域包括支援センターを拠点とした認知症予防教室(1)ねらい、成果および今後の課題
	林原好美	居住費・食費の自己負担発生前後における介護療養型医療施設から在宅への退所者の比較
	増井香名子	認知症住民啓発への取組み(1)「NICE! 藤井寺」の実践とプロセスの分析
第11分科会 「精神保健福祉」	大畑浩	後期高齢者における転倒と住居形式との関連性
	吉田裕人	介護予防健診による介護予防効果の評価および介護費用への影響
	角野文彦	司法精神医療における行政機関の役割に関する研究（第3報）
	藤田幸司	地域高齢者における外出頻度と抑うつとの関連
第12分科会 「口腔保健」	何玲	日中韓（大阪・瀋陽・釜山）の中学生におけるこころの病に対する偏見と関連する要因
	竹内武昭	身体症状からみた職域の自殺予防；20年コホート研究より
第13分科会 「感染症」	榊原康人	住民の歯の健康づくり向上のための訪問指導とリーフレット郵送との費用効果分析
	井手三郎	インフルエンザワクチンの有効性と医療費削減効果：療養病棟での3シーズン追跡調査
	藤山理世	接触度を用いた、結核接触者健康診断時に行ったQFT-2G検査の有用性の検討
	内村和広	慢性排菌結核患者の推移と慢性化後の予後について
	横山由香里	薬害HIV・HCV重複感染長期生存患者におけるQOLの変化とその要因
第14分科会 「公衆栄養」	坂本由紀子	さいたま市における麻しん患者サーベイランス：全数把握と定点把握の比較検討
	深作貴子	特定高齢者への栄養指導による介護予防効果
	齋藤京子	血漿ビタミンC濃度は高齢者の運動機能に影響を及ぼすか？
	岡本尚子	ITを活用した減量行動目標の実践—バランスガイドによるアセスメント—
	南里明子	血中の葉酸およびホモシステインと抑うつ症状との関連
	吉村加奈	体験型学習を主とした食事指導が地域の糖尿病進展予防に及ぼす効果

分科会名	氏名	演題名
第15分科会 「食品衛生, 薬事衛生」	池尻康孝	老舗料亭における期限表示改ざん等に関する調査方法および結果についての報告
	山崎由花	都内某大学を卒業した女性医師に関する調査
第16分科会 「産業保健」	岩佐一弘	長時間労働と疲労蓄積度の相関関係や仕事の過重性が及ぼす影響～県職員への調査より～
	佐伯圭吾	医療従事者に対する脅迫的暴力的言動の疫学研究：奈良県医師会予備調査結果
第17分科会 「環境保健, 生活環境衛生」	岩澤聡子	三宅島火山ガスの2年間曝露による小児住民の呼吸器系への影響検討
	水野智美	点字ブロックが車いす使用者, 高齢者, 幼児の移動にどの程度のバリアになっているか
	大村佳代	気温と日死亡の関係：線形スプラインを用いたリスクと高気温・低気温閾値の検討
第18分科会 「国際保健」	Pichenda Koeut	カンボジア, Takeo province, Bati 地区の妊産婦健診受診とその関連要因に関する研究
	佐々木 諭	GIS によるザンビア国ルサカ市の雨期コレラ流行と都市排水システムの関連性の解析
	Bounsarth Serth Keoprasith	ラオス Phongsaly province における Village Drug Kit による保健医療活動

第67回日本公衆衛生学会総会収支決算書

【収 入】

(単位：円)

科 目	決算額	内 訳
1 負担金等収入	12,333,000	
都道府県市分担金	4,833,000	46都道府県, 17政令市 (定額)
公衆衛生学会負担金	3,000,000	日本公衆衛生学会負担金 (定額)
開催地負担金	4,500,000	福岡県3,000千円, 福岡市1,500千円
2 抄録集売上収入	22,387,500	
	12,662,000	抄録集予約売上 @6,500円×1,948部
	583,500	同送料 @ 500円×1,167部
	9,142,000	抄録集当日・後日売上@7,000円×1,306部
3 演題申込金収入	4,650,000	演題申込金収入 @3,000円×1,550題
4 諸 収 入	8,764,058	
助成金収入	200,000	日本公衆衛生学会助成金
寄付金収入	3,073,500	寄付金13件
広告収入	367,500	広告 5件
ブース展示収入	4,410,000	企業展示@157,500円×20件, @315,000円×4件
	540,000	一般展示@ 20,000円×24件, @ 60,000円×1件
雑 収 入	173,058	雑収入 (預金利息, 書籍, 物産販売手数料)
合 計	48,134,558	

【支 出】

(単位：円)

科 目	決算額	内 訳
1 準 備 費	32,355,169	
共 済 費	0	
賃 金	855,410	臨時職員雇用費 (4月～11月) 大学1人
旅 費	1,024,760	事前打合せ等旅費
需 用 費	1,261,286	事務用品, 印刷費等
役 務 費	863,920	通信運搬費, 学会参加費振込手数料, バッグ費, 広告料
使用料及び賃借料	378,123	実行委員会・学術部会開催費
委 託 料	27,971,670	学会総会運営業務委託
備品整備費	0	
2 総会 (運営) 費	13,072,732	
報 償 費	3,920,200	講演者等謝礼等 (含ポスター賞)
旅 費	3,059,530	講演者等旅費
需 用 費	398,796	印刷費, コーヒー代 (ドリンクコーナー)
役 務 費	208,050	通信運搬費, 振込手数料
使用料及び賃借料	5,266,356	会場借上料, 施設機材等
委 託 料	219,800	託児サービスに係る委託
3 事後処理費	2,706,657	
共 済 費	0	
賃 金	898,340	臨時職員雇用費 (11月～3月) 大学2人
旅 費	469,380	事務引継等
需 用 費	115,540	事務用品, 印刷費等
役 務 費	203,447	通信運搬費, 振込手数料
使用料及び賃借料	19,950	実行委員会開催費
委 託 料	1,000,000	特定健診・特定保健指導アンケート調査等委託
4 返 還 金	0	
合 計	48,134,558	